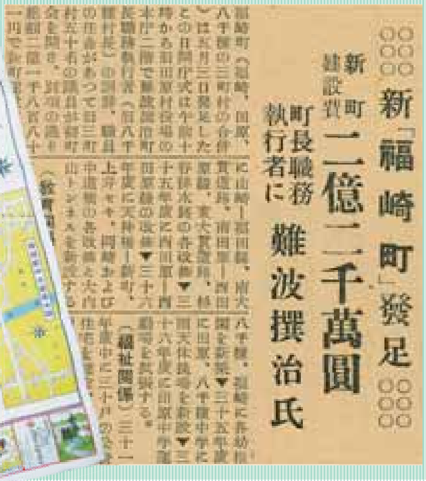
令和４年度特別展

神崎タイムスにみる福崎

ーうつりかわる暮らしー

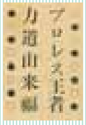


新「福崎町」發足

新町建設費二億二千萬圓

町長職務執行者に難波撰治氏

世はテレビ時代

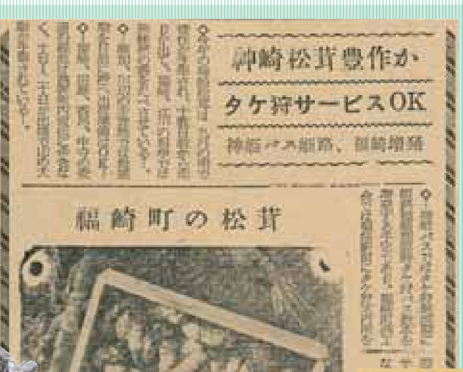


プロレス王者力道山来福

ホームガス時代が来ました

福崎ホームガス商店へ!!

プロパンガス



神崎松茸豊作か

タケ狩サービスOK

神姫バス臨路、福崎増発

福崎町の松茸

松たけ狩は福崎へ

料理旅館 たまや

郡内初の信号機

辻川十字路に完成

電話新設

福崎町の福音

電話加入のシメ出しを喰っていた福崎町の

令和４年 **10/22(土)→12/4(日)**

※休館日　月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土･日の場合は開館)

■開館時間　9:00～16:30(入館は16:00まで)　■入館無料

■主催　福崎町教育委員会

福崎町立 神崎郡歴史民俗資料館

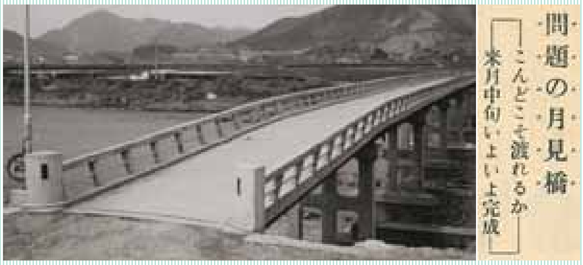
〒679-2204 兵庫県神崎郡福崎町西田原1038-12　TEL&FAX:0790-22-5699

http://www.rekimin.town.fukusaki.hyogo.jp/

令和４年度特別展

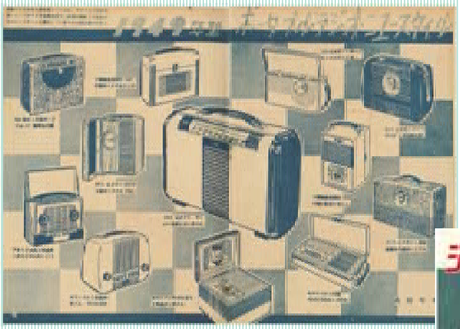
神崎タイムスにみる福崎

ーうつりかわる暮らしー

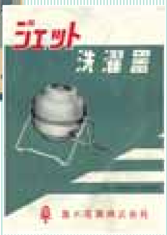

問題の月見橋
こんどこそ渡れるか
来月中旬いよいよ完成

1

月見橋　昭和40年頃



2



3

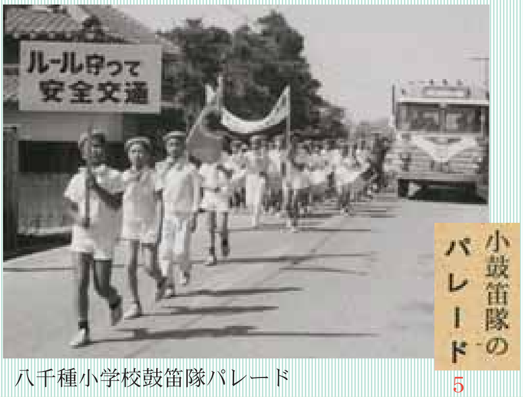
4

7

6

8

1.記事(S40.5.15)　2.『図解工作
雑誌 ラジオと模型５月号』(S24)
三木家資料　3.ジェット洗濯機取
扱説明書　4.記事(S30.1.25)
5.記事(S38.10.25)　6.足踏みミシン
7.扇風機　8.神崎タイムス社旗


ルール守って
安全交通
小鼓笛隊の
パレード

八千種小学校鼓笛隊パレード

5

「神崎タイムス」は、昭和24年～昭和43年にかけて発行された神崎郡唯一の郷土新聞です。この頃、日本は戦後復興から高度経済成長期をむかえ、社会の変動とともに日々の暮らしも大きく変わりました。日常はなかなか記録に残りにくいものですが、記事を追うことで暮らしがうつりかわっていく様子を読み取ることができます。また、モノ資料だけではわからない当時の人々の気持ちや価値観を新聞は鮮やかに現在にも伝えてくれます。

本展では、町村合併や交通、特産、暮らしの電化など様々なテーマからうつりかわる暮らしに焦点をあて、記事とともに関連資料を展示し、当時の福崎の様子についてふりかえります。

表面(右より)
上：記事(S32.10.15)、記事(S35.5.5)、記事(S31.5.5)
　テレビ、神崎郡中部南部新地図(S31)
中：記事(S29.10.5)、記事(S27.10.5)、記事(S30.11.25)、記事(S31.1.15)
　松茸かご
下：記事(S25.6.15)、記事(S39.9.15)
　黒電話、辻川交差点信号点灯式(S39)

＊隣接施設の催しのご案内＊

令和４年度秋季企画展　柳田國男の先祖、の話

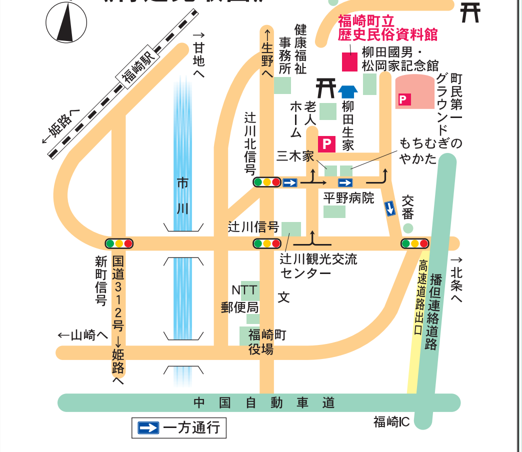
会　期：令和４年10月１日（土）～12月４日（日）
場　所：柳田國男・松岡家記念館　２階
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）
　　　　祝日の翌日（土・日の場合は開館）

特別展示　松岡五兄弟からの手紙

三木家との交流からみえる柳田國男・松岡家の故郷への思い

会　期：令和４年10月29日(土)～11月30日(水)
場　所：大庄屋三木家住宅　主屋
休館日：上記に同じ

《付近見取図》


N
望郷の丘
学問成就の道
福崎町立
歴史民俗資料館
柳田國男・
松岡家記念館
健康福祉事務所
↑生野へ
→甘地へ
福崎駅
←姫路へ
町民第一グラウンド
P
老人ホーム
柳田生家
もちむぎのやかた
三木家
辻川北信号
市川
平野病院
交番
辻川信号
辻川観光交流センター
新町信号
国道312号↓姫路へ
←山崎へ
NTT
郵便局
文
福崎町役場
高速道路出口
播但連絡道路
→北条へ
中国自動車道
福崎IC
一方通行

アクセス
ＪＲ：播但線で福崎駅下車、タクシー約10分
お車：播但連絡道路・中国自動車道で福崎ＩＣから約５分、または国道312号線を利用

福崎町立 神崎郡歴史民俗資料館
〒679-2204 兵庫県神崎郡福崎町西田原1038-12　TEL&FAX:0790-22-5699
http://www.rekimin.town.fukusaki.hyogo.jp/